

オータムフェスタ 2024 11月2日(土)～4日(祝・月) 生演奏や展示を楽しむ三日間

日本センチュリー交響楽団のメンバーも加わり クラシックや日本の名曲をたっぷり

毎年11月と言えば生演奏と展示で好評を得ている恒例のオータムフェスタ。
今年の演奏は豊中市に本拠を置く7口のオーケストラ・日本センチュリー交響楽団のメンバー
をはじめ、各界で活躍の演奏家が様々なジャンルの曲を演奏します。どうぞお楽しみ。

11/2(土) 【ピアノとヴァイオリン】  出演:小塩真愛さん(ピアノ)、道橋倫子さん(ヴァイオリン)	11/3(日) 【弦楽四重奏】  出演:カルテットリアン	11/4(祝・月) 【ピアノとヴァイオリンとクラリネット】  出演:小塩真愛さん(ピアノ)、道橋倫子さん(ヴァイオリン)、吉岡奏絵さん(クラリネット)
--	---	---

木の素材を生かした珍しい木焼アート展

木焼アートとは、電気ペンで、絵を木に焼いて描くアートです。
焼き方の具合ひとつで木の焦げ方が違って、線が面白く、味のある楽しい作品が出来上がります。
田中徹さんの数多くの作品の中からその一部を展示します。また弟子の尾崎順子さんが木焼アートで
作った紙芝居(木芝居)の実演もお楽しみ頂けます。

- ・展示期間: 11/2(土) / 3(日) / 4(祝・月)、以降毎週土日曜日 12:00～15:30
- ・紙芝居(木芝居): 11/10(日) / 17(日) / 23(土) ①13:30～ ②14:30～
- (*/17(日)のみ佐保田 真美子さんの読み聞かせあり)



作者: 田中徹氏 プロフィール
木版に下絵を書き電気ペンで焼いて仕上げる木焼アートというオリジナルなアートを確立。
特に昭和30年代の子どもの遊びが描かれており、今の時代にはなかなか見ることのできない懐かしい風景です。残念ながら、去年(2023年)81歳で亡くなりました。

11月2日(土)	3日(日)	4日(祝・月)
日本センチュリー交響楽団のメンバーも加わりクラシックや日本の名曲をたっぷり		
【ピアノとヴァイオリン】 出演:小塩真愛さん(ピアノ) 道橋倫子さん(ヴァイオリン) ・13:30～15:00 ・於:応接室 ・参加費:500円 ・先着30名	【弦楽四重奏】 出演:カルテットリアン ・13:30～15:00 ・於:応接室 ・参加費:500円 ・先着30名	【ピアノとヴァイオリンとクラリネット】 出演:小塩真愛さん(ピアノ) 道橋倫子さん(ヴァイオリン) 吉岡奏絵さん(クラリネット) ・13:30～15:00 ・於:応接室 ・参加費:500円 ・先着30名
木の素材を生かした珍しい木焼アート展		
・展示期間: 11/2(土) / 3(日) / 4(祝・月)、以降毎週土日曜日 12:00～15:30 於:離れ和室 ・紙芝居(木芝居): 11/10(日) / 17(日) / 23(土) ①13:30～ ②14:30～ 於:和室 (* /17(日)のみ佐保田 真美子さんの読み聞かせあり)		



主催: NPO とよなか・歴史と文化の会
〒561-0801 大阪府豊中市曾根西町4-4-15
TEL: 06-6841-3725(土・日 12時～16時)

市民交流の場 原田しろあと館

発行: 特定非営利活動法人とよなか・歴史と文化の会
〒561-0801 大阪府豊中市曾根西町4-4-15
TEL & FAX: 06-6841-3725(土・日 12時～16時)
Eメール: toyonaka-hc@song.ocn.ne.jp
URL: http://harada-shiroato.org

Vol.73



紅葉に染まる原田しろあと館

【10月 11月の催し物】	
10月	
5日(土)	クラシックCD鑑賞
6日(日)	むかし遊び・紙芝居
12日(土)	自由見学
13日(日)	ミニコンサート
19日(土)	自由見学
20日(日)	おもちゃづくり
26日(土)	ジャズレコード鑑賞
27日(日)	自由見学
11月	
2日(土)～4日(祝・月) オータムフェスタ(*詳細裏面)	
9日(土)	クラシックCD鑑賞
10日(日)	展示・紙芝居
16日(土)	おもちゃづくり
17日(日)	展示・紙芝居
23日(土)	展示・紙芝居
24日(日)	しろあと寄席
30日(土)	ジャズレコード鑑賞

催しの詳細は内面へ

10月13日(日) ファゴットとチェンバロの宴



日頃、見ることや触れることがない珍しい楽器、
チェンバロとファゴット。いずれもバロック音楽には
欠かせない重要な楽器です。楽しみな共演がしろ
あと館でやっと実現しました。
演奏予定曲: ヘンデル(涙のARIA)、カッ
チーニ(アヴェマリア)他
出演: 高橋 遥さん(ファゴット)、明楽みゆき
さん(チェンバロ)、安藤久美子さん(朗読)

11月2日(土)～4日(祝・月) オータムフェスタ 2024

11/2(土) 【ピアノとヴァイオリン】 出演:道橋倫子さん(Vn) 小塩真愛さん(Pf)	11/3(日) 【弦楽四重奏】 出演:カルテットリアン	11/4(祝・月) 【ピアノとヴァイオリンとクラリネット】 出演:小塩真愛さん(Pf)、道橋倫子さん (Vn)、吉岡奏絵さん(Cl)
---	--	--

★木の素材を生かした珍しい木焼アート展(11/2～/4) [詳しくは4面参照](#)

11月24日(日) しろあと寄席 ～落語と講談～

2ヶ月に1度開催している「しろあと寄席」は
古典芸能に触れられる貴重なひと時です。ベ
テランならではの話芸は、毎回観客を引き付
けて離しません。人情噺や時には大ネタ等、
どれも魅力が満載。さて今回は、?
出演: 桂枝女太さん、旭堂南斗さん



桂枝女太さん 旭堂南斗さん

「とよなか散策」スポット紹介 その② 洲至止八幡宮

洲至止八幡宮は神崎川の北側の島町(旧庄内町洲至止)にある神社です。昔このあたりは神崎川、猪名川など
大小さまざまな川が流れており「洲至止の渡し」という渡し
舟が出ていました。宝暦8年(1758)に石清水八幡宮(京都
府八幡市)から祭神を勧請したといわれます。村明細帳に
よると、当社には神官が置かれず、氏子や当村内の最勝
寺が運営していました。9月15日の祭礼では氏子が輪番
で参拝し、最勝寺の僧が祭祀を掌っていました。明治39年
(1906)の勅令に基づき庄内村内の旧7か村の村社は合祀

されることとなり、当社は大
正元年(1912)に庄内神社
へ遷座されました。この時、
本殿・拝殿・社務所も庄内
神社に移築されました。
昭和42年(1967)に洲至
止八幡宮は、庄内神社の
末社として再興されました。



理事、スタッフを募集しています

とよなか・歴史と文化の会では、活動を継続していくために、
世代交代が必要となっています。
「やってみよう」という方を募集しています。

＝ 事務局より ＝
今号は、オータムフェスタ特別記事の
ため、紙面構成を変えています。
原田しろあと館の秋をオータムフェス
タでお楽しみください。